

# 弓削高校 合同学習会

実施日：平成 23 年 10 月 28 日（金）



弓削高校と本校は兄弟校です。そして環境を学んでいるという点でも兄弟校です。本校の中でも、特に環境の学習に力を入れている工業化学科の生徒と弓削高校の生徒がエプロンの草木染めをしました。

このエプロンは弓削高校の収穫祭で使われます。収穫祭は地産地消の実践です。「地産地消は環境保全の第一歩」であり、環境にやさしい行事のお手伝いができとても満足しています。



## ■地産地消

地域で生産されたものを地域で消費するだけでなく、地域で生産された農産物を地域で消費しようとする活動を通じて、農業者と消費者を結び付ける取組であり、これにより、消費者が、生産者と『顔が見え、話ができる』関係で地域の農産物・食品を購入する機会を提供するとともに、地域の農業と関連産業の活性化を図ることと位置付けています。



それが地場農産物の消費を拡大し、ひいては地元の農業を応援することになります。さらに高齢者を含めて地元農業者の営農意欲を高めさせ、農地の荒廃や捨て作りを防ぐことにもなります。

## ■エプロンの草木染めの様子

